

●論文タイトル

ベドリズマブによる薬剤性好酸球性肺炎と考えられた1例

●著者名

佐々木圭

神田響

今里優希

所属先：誠光会 淡海医療センター

● 和文要旨

症例は 46 歳女性．潰瘍性大腸炎に対して 20XX-1 年 9 月よりメサラジン，寛解導入療法に 20XX 年 10 月よりベドリズマブが開始された．20XX 年 12 月より咳嗽と呼吸困難が出現し当科を受診した．血液検査で好酸球数増多，胸部 CT で肺末梢辺縁を中心に気管支透亮像を伴う浸潤影を認めベドリズマブによる薬剤性好酸球性肺炎と診断し薬剤を中止，プレドニゾロンで治療を開始し速やかに改善が得られた．今回ベドリズマブによる薬剤性好酸球性肺炎の一例を経験したため報告する．

● 日・英キーワード

薬剤性好酸球性肺炎，ベドリズマブ

Drug-induced eosinophilic pneumonia, Vedolizumab

● 短縮タイトル

ベドリズマブによる薬剤性好酸球性肺炎と考えられた 1 例